



富田林市観光ビジョン ニュースレター

発行：令和元年 6 月

Vol.
2

平成 30 年 8 月に富田林市観光ビジョン策定委員会を発足してから策定に向けての進捗状況ですが、第 1 回策定委員会後、さまざまな調査を実施し、情報収集・現状把握に努めています。

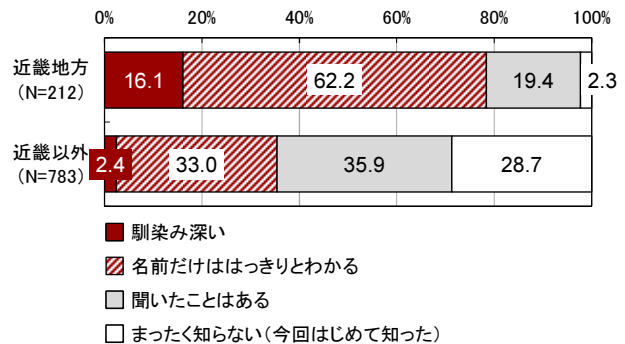
主な調査について、少しご紹介させていただきますと・・・

WEB調査 全国から 1,000 人の方に回答いただきました！

WEB調査では、観光地を選ぶときに重視する点は「美しい自然景観や町並景観」、観光地で充実してほしいことは「グルメ・食べ歩き」の項目が最も高くなっているという結果が出ました。

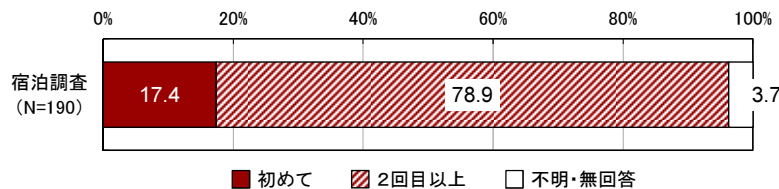
富田林市には、サバーファームで農業体験など自然を楽しむことのできる施設があり、まちなみ景観では富田林寺内町があるため、これらの資源の活用と魅力の発信に取り組んでいきます。

● 「富田林」の知名度



宿泊調査 富田林市内に宿泊された方 190 人に回答いただきました！

● 「富田林」の訪問回数



宿泊調査では、魅力的な食事を求めている方が多く、個人旅行で来られる方が約8割という結果が出ました。訪問回数は2回目以上の方が多いため、宿泊に来られた方の満足度が高いということがわかります。

富田林市でしたいことの項目では、温泉・食事、寺内町の散策、サバーファームでの農業体験などの回答をいただきました。

関係者のみなさんへの聞き取り調査

市内で事業を営まれている方にお伺いしました！

地元産品・お土産開発について

- 地元の野菜や資源などを使い、ここでしかつくれないものをつくりたい。
- 地場産の野菜や、富田林ブランドのさしみ卵を使用しているメニューは人気がある！
- 昔からこの地域で親しまれてきたお菓子などを復活させて、地元の方にも観光客の方にも楽しんでもらえるものをつくりたい。

飲食店のお声

寺内町について

- この素敵なまちなみを生かさなない手はないと思い、寺内町で店を始めた。
- 古民家をもっと開放して自由に見学ができるとよいと思う。
- 寺内町のような場所でお店がしたいという人は多いと思う。
- 大事にするものはしっかりと大事にして、その風景やまちなみが好きな人が来てくれるようになればいいと思う。

飲食店のお声

寺内町について

- 市内の方でも、寺内町について知らない人も多いと思うので、もっと市内に向けてもアピールしていけるとよいと思う。

事業者のお声

- 看板などの案内が少なく不便に思われがちだが、古いまちなみを保存していくことの大切さを説明しわかっていただいた観光客の方々は、今のまちなみの散策を楽しんでいただける。

宿泊施設のお声

地元産品・お土産開発については、地元の野菜などを使い、観光客の方に楽しんでもらえるよう、さまざまな工夫をされているというお話を伺うことができました。WEB調査でも食事や買い物を重視して観光地を選ぶ方も多いことから、事業所の方々の工夫は、観光客の満足度の向上につながっています。

寺内町については、今のまちなみを大切にしていくことで、観光客だけでなく新たに事業を始めたいという方にとっても魅力的に映るのではないかと多くの声が多く、今のまちなみを保存しつつ活用していくことが寺内町で事業をされている方々の思いであるということがわかりました。

各種調査にご協力いただいたみなさま、本当にありがとうございました。

元号も令和に変わり、平成と令和をまたぐ本市観光ビジョンの策定となります。間もなく情報が文字となり、いよいよ骨子案の登場です。そしてビジョンをカタチへとつなげてまいります。

これらの調査結果を
もとに、策定委員の
みなさんから
ご意見をいただき、
ビジョンの策定を
すすめていきます。



策定委員のみなさん